

総務部防災安全課

1 非常備消防関係

(1) 消防団

ア 団員異動状況（平成27年3月31日現在）

分団数	団員数			定員
	入団	退団	現員	
28分団	29人	21人	512人	544人

イ 行事

- (ア) 5月25日 平成26年度鳥取県水防訓練（日野川河川敷）
- (イ) 6月8日 第10回米子市消防ポンプ操法大会（鳥取県消防学校）
 - a ポンプ車操法の部
優勝 成実分団、準優勝 淀江町第1分団、第3位 県分団
 - b 小型ポンプ操法の部
優勝 福生東分団、準優勝 車尾分団、第3位 河崎分団
- (ウ) 7月6日 第60回鳥取県消防ポンプ操法大会（鳥取県消防学校）
 - a ポンプ車操法の部 成実分団 第3位
 - b 小型ポンプ操法の部 福生東分団 優勝
- (エ) 8月11日 米子市少年消防クラブ結団
若い世代に地元消防団の活動や地域防災の重要性を認識してもらい、将来の地域防災力の担い手の育成と視野を広げるために結団した。
- (オ) 1月11日 米子市消防出初式（米子市文化ホール）
- (カ) 3月1日 米子市消防団・米子消防署合同消防演習（鳥取県消防学校）
- (キ) 3月10日 消防団としての最高荣誉である特別表彰「まとい」を受章
- (ク) 随時 女性消防団員の防火予防広報（市内保育園・幼稚園、自治会等）

ウ 消防団員教育訓練

- (ア) 米子市主催のもの
 - a 5月9日 消防ポンプ操法研修会（西部消防局）
 - b 6月2日 米子市消防ポンプ操法大会審査員説明会（西部消防局）
 - c 8月24日 南部・箕蚊屋・淀江町ブロック大会（鳥取県消防学校）
 - d 10月19日 弓浜ブロック大会（鳥取県消防学校）
 - e 10月26日 中部ブロック規律訓練（西部消防局）
 - f 10月5日 機関員実施訓練（西部消防局）
- (イ) 鳥取県消防学校入校によるもの
 - a 5月10日・11日 消防団員特別教育・消防操法指導科（第37期）
 - b 5月24日 消防団員基礎教育（第64期）
 - c 8月4日・5日・6日 応急手当普及員講習
 - d 9月6日 消防団員専科教育・機関科（第49期）
 - e 10月18日 消防団員女性団員教育（第8期）

- f 11月9日 消防団員基礎教育（第65期）
- g 12月6日 消防団員特別教育・救助科（第3期）
- h 12月13日・12月14日・12月20日 応急手当普及員講習
- i 2月7日 消防団員幹部教育（第39期）
- j 2月7日・8日 応急手当指導員講習
- k 3月7日 消防団員特別教育・消防操法科（第11期）

エ 報酬及び費用弁償

（単位：円）

階級 区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
報酬年額	82,500	69,000	50,500	45,500	37,000	37,000	36,500
機関員加算	ポンプ自動車機関員報酬年額 13,300 可搬ポンプ機関員報酬年額 7,800						
費用弁償	出場、訓練、警戒等 1回につき 2,800						

オ 表彰等（主なもの）

表彰等の種類	被表彰者		
	所属	階級	氏名
日本消防協会特別表彰「まとい」	米子市消防団（団体表彰）		
藍綬褒章	五千石分団	分団長	野口晴久
	巖分団	分団長	池口秀雄
消防庁長官表彰	永年勤続功労章	義方分団	分団長 田口俊二
		崎津分団	分団長 瀧川俊介
		福生東分団	分団長 杉尾繁樹
		大篠津分団	分団長 岡田隆
日本消防協会会長表彰	功績章	本部	副団長 藤原統一
	精績章	本部	副団長 吹野悦郎
		福生西分団	分団長 福景順一
	勤続章	義方分団	分団長 田口俊二
		福米東分団	分団長 杉本泰則
		夜見分団	分団長 渡辺茂美
		彦名分団	副分団長 畑中久和
		福米東分団	部長 酒井典男
		福米東分団	部長 井上勝司
		福米西分団	部長 大上透
		加茂分団	班長 野本治郎
	尚徳分団	班長 長谷川博美	
大高分団	班長 木下廣一		
鳥取県知事表彰	功労章	義方分団	分団長 田口俊二
		夜見分団	分団長 渡辺茂美
		崎津分団	分団長 瀧川俊介

表彰等の種類		被表彰者			
		所属	階級	氏名	
鳥取県知事表彰	功績章	車尾分団	分団長	稲倉 隆	
		大高分団	副分団長	盛村 誠	
		大高分団	班長	花田 武	
		淀江町第2分団	班長	武田 稔	
		大高分団	団員	吉下 光好	
		大高分団	団員	林原 敏朗	
鳥取県消防協会長表彰	功績章	河崎分団	分団長	縄田 博之	
		崎津分団	部長	石橋 淳	
		尚徳分団	班長	長谷川 則夫	
		尚徳分団	班長	江原 久美	
		大篠津分団	班長	高橋 誠一	
		大高分団	班長	中本 公平	
		福米西分団	班長	磯村 茂稔	
		尚徳分団	班長	長谷川 博美	
		夜見分団	班長	小原文 男	
		成実分団	班長	福長 正樹	
		淀江町第1分団	班長	中西 実	
		県分団	班長	金田 慎一	
		功労章	五千石分団	分団長	野口 晴久
			尚徳分団	部長	江原 和郎
	尚徳分団		班長	長谷川 則夫	
	尚徳分団		班長	谷本 晴美	
	尚徳分団		班長	江原 久美	
	勤続章	河崎分団	分団長	縄田 博之	
		住吉分団	分団長	鷺見 晃弘	
		夜見分団	副分団長	浜田 恭次	
		淀江町第2分団	部長	富田 政春	
		成実分団	班長	福田 忍	
		春日分団	班長	大原 学	
		夜見分団	班長	小原文 男	
		福生東分団	班長	濱中 和則	
		住吉分団	班長	廣江 智	
		夜見分団	団員	矢倉 強	
		大高分団	団員	椋田 義仁	
		福生東分団	団員	片上 信行	
		福生東分団	団員	建井 秀之	
福米東分団		団員	清水 光男		
県分団		団員	橋本 伸二		
福米西分団	団員	大太 勇三			

(2) 消防施設関係

ア 消防水利施設整備

火災発生時に迅速・的確な消火活動を行うため、上水道消火栓の増設、補修を行った。

(ア) 上水道消火栓増設

(イ) 上水道消火栓補修

イ 消防団施設等整備

米子市消防団彦名分団車庫トイレ改修工事を行った。

ウ 消防車両等整備

(ア) 米子市消防団に配備している消防ポンプ自動車のうち、老朽化の著しい車両について、新規購入による更新を行った。

a 更新車両

米子市消防団尚徳分団に配備されている車両。

b 規格(型式) CD-1型、A-2級

2 防災関係

(1) 米子市防災訓練

防災意識の高揚を図ることを目的とし、五千石地区において、住民参加型の総合防災訓練を実施した。

ア 開催日時 平成26年5月25日(日)

イ 開催会場 五千石小学校屋内運動場

ウ 参加機関 米子市、鳥取県西部広域行政管理組合消防局、米子警察署、米子市消防団(五千石分団・女性分団)、五千石地区自治連合会、五千石公民館、五千石小学校、デイハウスごせんごく・ピスターレごせんごく、米子市水道局、西日本電信電話株式会社

エ 参加者数 約300人

オ 実施内容 広報訓練、避難訓練、要配慮者利用施設避難訓練、炊出訓練、給水訓練、情報伝達訓練、避難所設営訓練、防災啓発(リスクウォッチ)

(2) 防災行政用無線

保守点検を実施した。

業務委託料	3,957,600円		
委託業者	電気興業株式会社中四国支店、株式会社タイヨー通信		
点検概要	同報系	親局	2局
		遠隔制御装置	34台
		屋外拡声子局	169局
	移動系	基地局	2局
		車載型無線機	14台

(3) 自主防災組織の育成

地域住民が、それぞれの立場、役割に応じて、隣保共同の精神に基づき自主的な防災活動を行うための自主防災組織の育成に努めた。

平成26年度には新たに6団体が結成され、米子市全体で213組織となった。

ア 平成26年度新規結成組織(米子市自主防災組織結成補助金を交付した団体)

(ア) 名称 諏訪3区自主防災会、富士見ヶ丘自治会防災会、永江3区自主防災会、上場谷2区防災会、福生東11区防災会、米原3区防災会

(イ) 世帯数 849世帯

(ウ) 助成額 349,800円

イ 平成26年度自主防災組織育成補助金 交付実績

(ア) 交付件数 117件

(イ) 交付合計額 2,540,000円

ウ 平成26年度コミュニティ助成事業（地域防災組織育成助成事業）

(ア) 対象 該当なし

(イ) 交付合計額 0円

3 災害関係

(1) 台風11号（8月8日～10日）

ア 自主避難所開設 7施設

イ 被害状況 人的被害なし、住的被害なし

(2) 台風19号（10月13日～14日）

ア 自主避難所開設 12施設

イ 被害状況 人的被害なし、住的被害1件

4 災害時における協力関係

(1) 災害時応援協定関係

ア 平成26年5月30日に鳥取県LPガス協会西部支部と「緊急用LPガスの調達に関する協定」を締結した。

イ 平成26年6月25日に社会福祉法人こうほうえん、社会福祉法人真誠会、社会福祉法人いずみの苑、社会福祉法人博愛会、社会福祉法人鳥取県厚生事業団、社会福祉法人もみの木福祉会、社会福祉法人光生会と「災害等の発生時における要配慮者の緊急受入れに関する協定」を締結した。

これにより、7法人の所有する13施設を福祉避難所に指定した。

ウ 平成26年8月12日に一般社団法人鳥取県測量設計業協会と「災害時における応急対策業務に関する協定」を締結した。

エ 平成26年12月24日に鳥取県生活共同組合と「災害時における応急生活物資の供給の支援に関する協定」を締結した。

5 防犯対策関係

(1) 米子市防犯協議会総会

8月8日、市役所本庁舎4階401会議室で開催した。

会 長 妹 尾 多紀一（米子市自治連合会長）

副 会 長 瀬 川 義 彦（米子市自治連合会副会長）

” 後 藤 巖（米子市社会福祉協議会長）

” 栢 木 隆 志（米子市学校校外指導連絡協議会長）

(2) 防犯灯設置費等補助金の交付

各自治会防犯灯の設置等について助成を行った。

ア 新設及び移設	89基	1,919,500円
イ 光源形式の切替	298基	2,086,000円
ウ 照明器具の取替	14基	70,000円

(3) 防犯灯電灯料補助金の交付

各自治会防犯灯の電灯料について助成を行った。

5,630灯	9,419,906円
--------	------------

6 交通安全対策関係

(1) 交通安全運動

米子市交通安全運動推進協議会の主唱により、各運動期間中に各種運動を実施した。

名称	期 間	主 な 実 施 事 業
春の全国交通安全運動	4月6日 ～ 4月15日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 交通安全運動推進式（米子市公会堂前庭） ○ 街頭広報（えるもーる一番街周辺） ○ 交差点での安全確認励行街頭広報（市内主要交差点） ○ 安来市合同ドライバー広報（国道9号 安来市 道の駅あらエッサ） ○ 自転車利用者マナーアップ広報（イオン米子駅前店・啓成小学校周辺） ○ 飲酒運転根絶広報（角盤町・朝日町周辺） ○ 交通安全街頭広報（Aコープ淀江店駐車場） ○ 街頭パレード（弓浜地区）
夏の交通安全県民運動	7月8日 ～ 7月17日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 交通安全運動推進式（文化ホール多目的広場） ○ 街頭広報（米子駅前周辺） ○ 交差点での安全確認励行街頭広報（市内主要交差点） ○ 自転車利用者マナーアップ広報（イオン米子駅前店周辺） ○ 飲酒運転根絶広報（米子駅前周辺） ○ 大山町合同ドライバー広報（淀江町本宮展望駐車場） ○ 交通安全街頭広報（Aコープ淀江店駐車場）
秋の全国交通安全運動	9月21日 ～ 9月30日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 交通安全運動推進式（文化ホール イベントホール） ○ 交通安全街頭パレード（米子駅前通） ○ 交差点での安全確認励行街頭広報（市内主要交差点） ○ 市内交通安全広報（広報車） ○ 交通安全街頭広報（Aコープ淀江店駐車場） ○ 街頭パレード（弓浜地区）
年末の交通安全県民運動	12月9日 ～ 12月18日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 交通安全運動推進式（米子市役所 前庭） ○ 交通安全車両パレード（米子市役所周辺） ○ 交差点での安全確認励行作戦（市内主要交差点） ○ 飲酒運転根絶広報（米子駅前周辺） ○ 反射材着用街頭パレード（米子市役所周辺） ○ 交通安全街頭広報（Aコープ淀江店駐車場）

(2) 交通安全活動の推進

ア 米子市交通安全指導員の委嘱と活動推進

(ア) 人数 77人（平成27年3月31日現在）

(イ) 登校時における児童・園児の通行の保護、誘導。

交通安全運動（年4回）の推進。

米子がいな祭、皆生トライアスロン大会などでの交通安全確保の協力。

イ 米子市交通安全えがおの会の活動推進

市内27地区のえがおの会の活動を助成。

交通安全運動（年4回）の推進。

女性ドライバー安全運転学校、マイカー点検教室などへの参加。

7 交通災害共済関係

(1) 加入状況

※一般受付の加入人数不明

区分	加入人数(人)	加入口数(口)
一般受付	—	3,863
団体受付	7,001	7,861
計	—	11,724

(2) 給付状況

区分	事故件数(人)	給付金額(円)
死亡	1	1,364,000
療養	50	3,579,000
計	51	4,943,000

8 水難事故防止対策関係

(1) 米子市水難防止協議会総会

6月2日、市役所本庁舎5階議会第2会議室で開催した。

会 長 野 坂 康 夫 （米子市長）

副 会 長 妹 尾 多 紀 一 （米子市自治連合会長）

(2) 広報用チラシ・ポスターの配布

ア 広報用チラシを市内小・中学校、高校、幼稚園、保育園に人数配布した。

イ 広報用ポスターを市内小・中学校、高校、幼稚園、保育園、公民館に掲示した。

(3) 皆生海岸に番号表示板を設置

海水浴シーズンにおける水難事故の救助と捜索活動の円滑化を図るため、皆生海岸に番号表示板を12箇所設置した。（7月～9月）

9 米子市防災会議

(1) 会議の開催

米子市地域防災計画（共通・風水害・震災・津波災害等対策計画編）の修正について協議を行った。

ア 開催期日 平成26年10月27日

イ 開催場所 議会第2会議室

10 原子力防災関係

- (1) 鳥取県、島根県、島根原発周辺市及び関係機関と合同で10月18日に住民参加によるJR、バス、ヘリコプター等様々な移動手段を使った避難訓練等の原子力防災訓練を実施した。
- (2) 平成26年4月19日に広島大学大学院工学研究院 教授 遠藤 暁 氏を講師に招き、米子コンベンションセンターにおいて鳥取県・米子市・境港市主催で原子力防災講演会を開催した。
- (3) 米子市広域住民避難計画修正に伴い、UPZ圏内にかかる9地区及び圏外2箇所において、避難計画の説明会を実施した。